



# 甲第 D70 号証

沖公評第 87 号  
平成 24 年 5 月 16 日

沖縄県知事 殿

沖縄県公共事業  
評価監視委員会  
委員長 原久夫



## 平成 23 年度 公共事業評価について (答申)

平成 23 年 7 月 21 日付け沖縄県諮問土第 5 号ほかで諮問のあったみだしのことについては、下記のとおりお答えします。

なお、事業の継続にあたっては、意見について十分留意していただくよう要望します。

### 記

#### 1 審議結果

第 1 回委員会 平成 23 年 7 月 29 日

中城湾港 (泡瀬地区) 港湾環境整備事業  
主要地方道 沖縄環状線道路改築事業  
一般県道 宜野湾南風原線道路改築事業  
儀間川総合開発事業  
新石垣空港整備事業

: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。  
: 事業見直しによる継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。

第 2 回委員会 平成 23 年 11 月 14 日

中城公園整備事業  
豊波地区県営かんがい排水事業

: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。

第 3 回委員会 平成 24 年 2 月 3 日

慶座地区県営畑地帯総合整備事業  
佐良浜地区水産生産基盤整備事業  
糸満地区水産流通基盤整備事業  
南大東地区水産生産基盤整備事業

: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。  
: 事業継続は妥当である。



## 2 意見

### ①中城湾港（泡瀬地区）港湾環境整備事業（再評価）

- ・新たに非常に多くの人が集まるビーチをつくるのだから、津波対策については大きな地震を想定して対策を行うことを真剣に考える必要があるのではないかな。
- ・津波の対策としての避難スペースについて、夏のビーチの繁忙期やイベント開催時などの最大需要の見込みを考えて、必要な面積を確保する必要があるのではないかな。
- ・総事業費 90 億円のうち 83 億円が埋立となっており、イベント広場部分の埋立が減れば費用対効果が上がる。又、干潟が残ることを考えると、本当に埋立を行う必要があるのか疑問である。また、この埋立箇所はイベント広場として利用されるので、たくさんの人が集まるため、津波に対しての対応も必要となることから、埋立計画の見直しを行ったほうがよいのではないかな。
- ・便益の算定が実際の需要より大きいのではないかと疑問に思っているので、便益の見直しをしたほうがよいのではないかな。
- ・沖縄市でスポーツコンベンションに関する消費実績があることから、それをもとにして便益を算定しなおしたほうがよいのではないかな。

### ②主要地方道 沖縄環状線道路改築事業（再々評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

### ③一般県道 宜野湾南風原線道路改築事業（再評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

### ④儀間川総合開発事業（再々評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

### ⑤新石垣空港整備事業（再評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

### ⑥中城公園整備事業（再々評価）

- ・中城村、北中城の両村で施設をつくる予定がなくなった場合は、本事業を現計画のまま進めるのではなく、計画の縮小を検討をしていただきたい。

また、今回植栽を見直すことによってかなり費用を縮減しているが、事業費の5割を県が負担する負担率の高い事業であることから、さらに、より自然のまま、あまり手を加えない形での整備の方法を考えてコスト縮減を図っていただきたい。

- ・今後協議会（沖縄県・中城村・北中城村）で、両村の整備する施設の使い分けや役割を計画の中で明確にして、施設づくりをしていただきたい。

⑦豊波地区県営かんがい排水事業（再々評価）

- ・本事業後、かんがいをどのようにして低コストに維持するか、そして、島の農業の収益をどのように高めていくかを考えていかなければならないと思う。
- ・本事業が完成した後の年間の維持費と想定しているサトウキビなどの農作物の収益の比較など、本事業に係わる農業が将来にわたって持続可能なのかどうか適切に考えていかなければならない。
- ・これから農家の人たちがコストを負担していくとなると、単年度の農家の方の収支も考慮して、注意しながら事業を進めていただきたい。

⑧慶座地区県営畑地帯総合整備事業（再々評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

⑨佐良浜地区水産生産基盤整備事業（再評価）

- ・特に個別公共事業に関する事業評価に対しての意見なし

⑩糸満地区水産流通基盤整備事業（再評価）

- ・糸満漁港で水揚げされたものを直接東南アジアの市場へ販売するようなことを考えると効果があがると思うがどうか。

⑪南大東地区水産生産基盤整備事業（再評価）

- ・南北一体として効率のよい漁港整備を行うのであれば、北大東地区における漁港建設だけでその効果は十分に発揮されるので、すでに内陸部が完成している南大東地区で計画している80mの防波堤に係る投資は抑えた方がよくないか。

⑫その他

- ・長期間の事業では、推進の意見と反対の意見といろいろあるので、委員会の参考資料として両方とも用意していただいたうえで、審議させていただきたい。